



祝卒業

私たちが小学校を今日卒業しました。
いろいろ大変なことがあったけど、とても楽しかったです。
中学校ははなれてしまうけど、
これからたくさん思い出作りしたいです。
中学校では小学校でおぼえたことを忘れずに友達や周りの
の人に感謝の気持ちで伝わるような態度で過ごすのが目標です。
がんばります☆

平成二十一年度
第百卒業証書授与式式場
千葉市立海浜小学校

卒業証書授与式

平成二十一年度 第十五回
卒業証書授与式
千葉市立打瀬

卒業証書授与式
千葉市立打瀬中学校

卒業証書授与式

学校
HIGH SCHOOL

ベイタウンに幼稚園はできるの？

打瀬保育園の東隣に広がる3000m²の空き地。そこは幼稚園建設予定地とされているものの、今も幼稚園が建つ気配はありません。どうしてまだ空き地のままなのでしょう。今は小学4年生になる子どもを入園させることを夢見てベイタウンに移り住んだ私は、ベイタウンニュース記者となって初めての記事にこの幼稚園予定地を取り上げることにし、企業庁地域整備部の担当者から詳しく話を伺ってきました。幼稚園はいつできるの？ **【城本】**

1995年のベイタウン街開き当初、空き地の東側1/3は医療用地、残りの2/3が幼稚園建設予定地とされていました。しかし、医療機関は建つことなく、2007年にベイタウンの土地利用計画の見直しが行われた際に空き地は全て幼稚園建設予定地に変えられました。ベイタウンにはすでに多くのクリニックがあることを企業庁が「配慮」し、医療用地から幼稚園建設予定地に変更したそうです。しかし、街開きから数えて16年目となる現在もそこは空き地のまま。これについて企業庁は、「決して手をこまねいていたわけではない」と話します。

企業庁によれば、これまで定期的に千葉県幼稚園連合会や千葉市幼稚園協会、県と市の学事課に連絡を取り幼稚園誘致の話をしてきたそうです。しかし、この16年で建設に手を挙げた幼稚園はわずか数園。いずれも具体的に建設するという話にまで至らなかったとのこと。理由は主に幼稚園側の懐事情によるものだそうです。分譲地であるこの空き地は場所柄地価が高く、そう簡単には購入できません。加えて建物もベイタウンの街並みと調和のとれたものでなければならず、必要なコストは膨大です。

投資に見合うだけの園児が集まるのか、そこが幼稚園側の迷うところのようです。確かに、ベイタウンに子ども人口が多い今は園児の確保はできそうですが、20年、30年後は園児が集まらず初期投資を回収できぬまま廃園、という可能性もあります。

そこで企業庁は、空き地を分譲地ではなく事業用借地で提供することを検討し始めました。借地なら初期投資の負担を減らせ、幼稚園誘致がしやすいのではないかという発想です。ただし借地にするのはまだ「案」の段階。企業庁は、ベイタウンの管理運営が千葉市に移管される2012年度末までに空き地状態を解消したいと考えているようですが、もう時間はありません。はたして



借地にすることが解決策になり、期限内に幼稚園は建つのか。企業庁は、ぎりぎりまで幼稚園建設という方向で進め、どうしても誘致できなかった場合は、「暫定駐車場に」と考えているようです。

これまで、ベイタウンに暮らす小さい子どもを持つ親の多くが、この幼稚園に入園させようと夢見てきたはずですが、幼稚園はいつか建つ気配がなく、そのことがずっと疑問でした。今回の取材を通し、そこが空き地のままという背景には、ベイタウンに民間の幼稚園を建てることの難しさがあることを知り、ある意味納得しました。ただし、そこが「幼稚園建設予定地」とされている以上、多くの親御さんはこれからも期待し続けることになるでしょう。いつまでも期待を持たせ続けるのか、別の土地利用方法を考えるか、いずれにしても早い段階で結論を出すべきではないかと思えました。「暫定的な駐車場」は、長年幼稚園建設を期待し続けた住民の望む姿ではないのですから。



4月17日(土) わくわくおはなし会 4月の常設おはなし会

4月の常設おはなし会

時間：10:30～

場所：ベイタウン・コア 講習室(途中入場もできます)

今月もわくわくするおはなし、ゲームを用意してお待ちしています。年齢制限はありません、絵本の好きな大人も子どももぜひ来てね！予約は不要です。* 読み手も募集中、見学歓迎 *

連絡先：井上 (211-0188 wak2@yahoogroups.jp)

4月24日(土) 寺子屋工作ランド

ふしぎな「ベンハムのコマ」

時間：9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア 工芸室

持ってくるもの：ハサミ、のり、セロテープ、その他工作道具

参加費：50円(保険料)

4月25日(日) ファツィオリの会

第83回ファツィオリの会

時間：9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア 音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファツィオリ」を街の皆様弾いていただけます。その他の楽器演奏、声楽、合唱などでもご利用いただけます。申込多数の場合は、先着順にて締め切らせていただきます。

最新のプログラム内容は

<http://www.baytown.ne.jp/core/> をご覧ください。

申込締切：4月18日(日)

連絡先：Tel, Fax：276-4266

E-mail：TEL/FAX：211-6008(林)

第16回ベイタウン音楽会「Rainyコンサート」

日時 6月13日(日) 13時開演(予定)

場所 ベイタウン・コア音楽ホール

ピアノ・その他の楽器・声楽など、ソロ・アンサンブルでの出演者を募集いたします

連絡先：須原 Tel/Fax 211-0350

受付：4月末日まで 先着順にて締め切らせていただきます

ベイタウンニュースに新人記者

先月に続き、今月もベイタウンニュースに新しい記者が加入しました。城本奈緒(しろもと なお)さん。小学生2人を持つ若いお母さん世代です。意欲的な城本さんには早速今月号から記事を書いていただきました。「ベイタウンに幼稚園はできるの」は若いママ世代ならではの視点からベイタウンの土地利用取材した記事です。企業庁にアポをとり、ひとりで取材をしてくる新人記者をベイタウンニュース編集部は驚きと羨望の目で見えています。城本さんの加入でパワーアップしたベイタウンニュースをこれからもよろしくお祈りします。

編集後記

先月につづいて今月も小学生からの投書(?)をいただきました。表紙ページの写真の中に掲載しているのはその投書をスキャナで読み取ったものです。先月は私立中学の受験に向けてがんばります、という内容。そして今月は「小学校を卒業しました。これからはがんばります」という内容で、どちらも可愛いイラストなどが添えられていて、思わず心が和むような投書でした。

投書をしてくれた新中学生のおふたりさん。心からありがとう。君たちが中学でがんばるように、僕たちベイタウンニュースもがんばります。中学に入ってもまたこんな投書をください。

第13回ベイトウンまつり出店募集（自治会連合会からのお知らせ）

ベイトウンのみなさん、今年もベイトウンまつりの季節がやってきました。今年も精一杯のパワーで、おまつりができる環境を提供しますので一緒におまつりをつくっていきましょう。出店希望の方は、ベイトウン自治会連合会ホームページ（<http://baytown.ne.jp>）の受付フォームに必要事項を記入してお申し込みください。たくさんの応募を待っています。* faxでの受付は中止します。

開催日：2010年5月15日（土）10：00～16：00 雨天時は翌日開催

フリーマーケット（170区画）

ベイトウン住民に限らせて頂きます。会場図は連合会ホームページをご覧ください。

A・B・C・D区画を必ず記入して下さい（区画毎に抽選をします）。

- 近い場所を選んで下さい（車の搬入は左折・物品は速やかに下ろす・左折で出る）。
- バレンタイン通り区画（40コ）は街路樹・街灯が2マス間に有るため（4.6m）1区画2人で出せます。
- 受付期間：4月4日（日）7時から～5日（月）まで
- オーバーしたときは4月10日（土）コア・ホールで抽選会を行ないます。
- 出店料 500円 4月10日（土）抽選、当選した方徴収します。
- 場所は後日、ベイトウン自治会連合会 HP（<http://baytown.ne.jp>）に掲示します。

模擬店（35店舗）

ベイトウン住民のみ出店できます

出店会場＝イベント広場（13）・子どもルーム前通路（6）・（フードエリア）打瀬第3緑地（～16）

- 出店グループ名・代表者・出店内容・〈テント・食品〉を記載して下さい。
- 電源は各自で用意下さい・・・公民館の電源はイベントで使用します。
- 説明会・場所の抽選 4月18日（日）午後1時30分から コア講習室 出店料 2,000円
- 缶ビールの出店も可（今年は本部の生ビールは販売しません）

ベイトウンまつり全般の問い合わせは下記までお願いします

主催：第13回ベイトウンまつり

実行委員長：遠山 孝行 211-0020（携帯 08010269474）

事務局：小畑 幸保 211-0935（携帯 09057962130）

記者が選ぶベイトウンの逸品 Vol.5



「和 Cafe」



場所：グランパティオス
公園東街4番館
営業時間：10：00～
18：00（木曜定休）

「和 Cafe」のどら焼きは毎日お店で手作りされている。実は日持ちのする商品なのだが、その日のうちに売り切れるだけ焼くという考えで、30～50個しか焼かないそうだ。元々は週末だけ売り出されていたが、お客様からの要望がだんだん多くなり毎日店頭で並ぶようになった。

和菓子の材料は基本的にシンプルだが、「和 Cafe」のどら焼きも、皮の材料は小麦粉、砂糖、卵と水。そして2日間かけてじっくり作られるあんこは北海道産の小豆に砂糖と水と、特別なものは何も使われていないという。つまり、余計なものをいっさい加えず、手間隙かけて一つひとつ手作りで作られているという表現の方がふさわしいだろう。

どら焼きの作り方を言葉にするといたって簡単。まずは熱した銅板の上でホットケーキを焼くように皮を焼く。次にたっぷりのあんこを皮ではさみシンプルなラッピングペーパーで包むと、「和 Cafe」のどら焼きのでき



あがりだ。できたてのどら焼きを試食させて頂いたが、逸品いや絶品であった。

海浜公園への散歩の帰りに「和 Cafe」を初めて見かけて、明るくおしゃれな外観に和菓子屋とは思わず、何のお店だろうと吸い込まれるように入ってみたのを覚えている。

「和 Cafe」は、八千代台で3代50年あまり続く老舗の和菓子「大こくや」の息子さん、清水隆男氏が始めた店。ベイトウン店が軌道にのってから、中軽井沢にも和菓子屋を出店し、現在はそちらの切り盛りで忙しかった。そのため現在、「和 Cafe」の和菓子作りは、和菓子好きが高じて職人の道を歩むことになった椎名信夫さんが担当している。店内のカフェの方は清水氏の妹のゆかりさんがメニューづくりから調理まで一手に担当している。

店内で気軽にお抹茶が飲めたり、何故かおしゃれなハイアングッズが販売されていたりと、いわゆる伝統的な和菓子屋とは一味違う個性が光っている。

カフェごはんにも力を入れていて、いろい

ろな具が楽しめる小にぎりやタコライス、オムハヤシなど、手作りの安全なメニューがそろっている。お昼ごはんから食後のデザートまで楽しめるので、昼時はいつも賑わっている。特に週末はパパと子供の組み合わせが多く、「和 Cafe」ならママも安心して送り出しているようだ。店頭には常に20～30種類の和菓子が並んでおり、季節感を取り入れた見た目にも美しいたくさんの和菓子の中から選ぶのはとても楽しい。今の季節だと、桜のつぼみが毎日少しずつ開いていく様子をかたどった生菓子などがあって、なんだか心にも春が訪れたようできらびやかな気分になってしまう。

「和 Cafe」の和菓子は添加物、保存料などは一切使用しないため日持ちがしない。その分安全で新鮮なものを店頭で並べるようにしているという。そのため残念ながらお客様から要望の多いインターネット販売ができないのだという。「毎日のように商品を入れ替えるのは大変じゃないですか？」という質問に「だって新しいお菓子の方が美味しいですよね！」との返事。何より安全を優先した手作り対面販売へのこだわりに感心した。

こんなこだわりの店がベイトウンの住民にいつまでも応援され続けて欲しいと、思いを強くした取材であった。【金】



2日かけたあんこの素

